

平成 28 年度末下水道革新的技術実証事業評価委員会の結果について

- 下水熱および車道融雪の特性を考慮した下水熱利用融雪技術に関する研究（興和・積水化学工業・新潟市 共同研究体）

熱伝導性能の高い採熱管と舗装の採用により、ヒートポンプなど補助熱源を省略し、採熱したままの温度で放熱することで車道融雪を行う技術に関して、室内試験およびパイロット施設等による融雪性能および LCC 削減効果に関するデータ取得並びに評価が実施され、一定の成果が得られた。

- 予備調査テーマ名：【下水熱を利用した車道融雪技術】

当該予備調査テーマについては、パイロット施設規模での技術の妥当性および導入可能性が確認されたことから、今後は、技術性能が実施設で確実に発揮されることを確認するため、実規模施設で評価されることを期待する。